2022, 10, 6 文責:山香 昭

#### 学校訪問シリーズ 22

#### 由布市立由布院小学校から学ぶ

学校の教育目標「確かな知識・技能をもとに 自ら考えを表現し 意欲的に活動する ゆふっ子の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「コミュニケーションカ」と定め、授業改

善チーム、学習者養成チーム、保健体育チーム、教育相談チームを組織して取り組んでいます。特に「傾聴」については保護者の方にも呼びかけ、協働的な実践となっています。

#### 学校経営から学ぶ

今後は、取組内容によっては、マ集マ ネリ化を防ぐために期間を決めてより、 りて行ったり、児童会に任せることでも 自治力を高めたりすることで、やりかの はいかがでしょうかが、最上位の 取組が、最上のよりないがで、最上のよりないが、 である「コミュニケーションより教 であるなとで、 がるかを確認すると思います。 断的な実践につながると思います。





## 全員参加

自分の考えを伝える。相手の 考えを聴く。そして、共に学 び合う。みんな成長する。



### 共に一生懸命

友達の説明をしっかり聴く。 友達にわかるように説明する。 共に努力するから共に成長する



# 傾聴する

熱心に聴いてくれる友達がい るから、安心して発表ができ る。



## 拍手の輪

「私も同じ」「よくわかった よ」「頑張ったね」拍手には そんな思いがある。

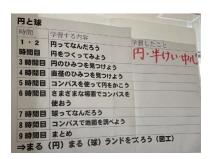


## 3人寄ると

答えは同じでも、説明の仕方 はそれぞれ違う。だから、多 くのことを学べる。

#### 授業から学ぶ

参観したどの授業も、教師の不必要な発問が無く、生徒指導3機能を意識した効果的な学び合いが行われていました。また、単元計画を子ども達に示しており、板書も構造的で校内研究が実践に活かされていると感じました。今後は、指導案の



「振り返り」を | 年生のように、教師が願う具体的なゴールの姿を、子どもが表現するような内容とすることで、「ねらい」との連動や評価規準がより明確になると思いました。